

〈令和7年2月10日（月曜日）vol.420〉

☆ 令和7年産の主食用米等生産量など需給見通しの変更が示されました（令和7年1月31日）

令和7年産米の主食用米等生産量を683万トンで据置きとするなど、米の需給見通しに関する基本指針が公表されましたのでお知らせします。

令和6年産水稻の収穫量（主食用）（令和6年12月公表）が679万トンに下方修正されたことを踏まえ、需給見通しも修正されました。

米の基本指針の詳細についてはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/（米穀の基本指針）

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/250131/250131.html>（関係資料（食糧部会））

☆ 新たな食料・農業・農村基本計画に関する御意見・御要望の募集について

農林水産省は、令和6年6月に改正された食料・農業・農村基本法に基づく新たな食料・農業・農村基本計画の策定に向けて、現在、検討を行っているところです。食料・農業・農村政策審議会企画部会において議論を行っていますが、これと併せ、国民の皆様から御意見・御要望を募集します。

募集期間：令和7年2月7日（金）から令和7年2月21日（金）17時00分必着

募集内容、提出方法等詳細についてはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/250207.html>（プレスリリース）

☆ 「食料・農業・農村政策審議会 企画部会 地方意見交換会」の開催及び一般傍聴について（近畿ブロック）

「食料・農業・農村政策審議会企画部会 地方意見交換会（近畿ブロック）」を開催し、食料・農業・農村基本計画の策定に関する意見交換を行います。

傍聴を希望される方は、近畿農政局に申込み願います。

・ 議事

(1) 企画部会におけるこれまでの議論について

(2) 地域の関係者からのヒアリング

(3) 意見交換

・ 開催日時及び方法

日時：令和7年2月20日（木）10時00分から12時00分

方法：Microsoft Teamsによるオンライン開催

傍聴申込要領等詳細についてはこちらからご覧ください

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kikaku/250207.html>（プレスリリース）

《 新着情報 》

◇ 農林水産物・食品の輸出額（令和6年12月分まで）が公表されました

令和6年の農林水産物・食品の輸出実績（12月分までの累計）が公表されましたのでお知らせします。主な品目の動向は以下のとおりです。

＜主な品目の輸出額（12月分までの累計）＞（カッコ内は対前年同期比）

農林水産物・食品 15,073億円（+3.7%）

うち日本酒 435億円（+5.9%）、牛肉 648億円（+12.1%）、

米 120億円（+27.8%）、野菜・果実等 732億円（+9.1%）、

緑茶 364億円（+24.6%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらのウェブサイトからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_info/zisseki.html（輸出額実績）

◇ 令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年12月）が公表されました

令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年12月）が公表されましたのでお知らせします。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 24,665 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 160%）

相対取引数量 205,975 玄米トン（対前年同期比 125%）

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/aitaikakaku.html>

◇ 令和6年産米の契約・販売状況、民間在庫等の動向（令和6年12月末現在）が公表されました

農林水産省から、令和6年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和6年12月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 215.7 万トン(91%)、契約数量 190.5 万トン (99%)、

販売数量 62.6 万トン(111%)、民間在庫数量 253 万トン(85%)

滋賀の集荷数量 3.66 万トン(77%)、契約数量 2.72 万トン(66%)、

販売数量 1.66 万トン(108%)、民間在庫数量 3.67 万トン(72%)

詳細についてはプレスリリースからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250131.html>（プレスリリース）

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和7年2月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和7年2月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。

大阪市場では、平年と比べて、だいこん、にんじん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ（白）、ねぎ（青）、レタス、なす、普通トマト、ばれいしょ 野菜全般的に高値傾向が見込まれています。

詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/250131.html>（東京都中央卸売市場）

◇ 12月の農作業死傷事故の発生状況が公表されています

令和6年12月の農作業死傷事故の発生状況が取りまとめられましたのでお知らせします。12月は6件の死亡事故を含む11件の死傷事故が報告されました。死亡事故では、選果場などの施設を含め、複数人での作業中に発生したものが4件を占めました。複数人で組み作業を行う場合は、互いの服装、作業手順、安全確認の合図、休憩時刻を作業開始前に確認したり、他の作業者に危険がないか、健康状態を含めて互いにチェックしあうことが事故防止に有効です。

農作業死傷事故の発生状況等の情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/jikojoho.html

◇ 群馬県における豚熱の確認（国内95例目）について

1月23日に群馬県前橋市の養豚農場（約4,800頭飼養）において家畜伝染病である豚熱の患畜が確認されました。農林水産省では「農林水産省豚熱・アフリカ豚熱防疫対策本部」を開催し、必要な防疫措置について万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250123_1.html（プレスリリース）

◇ 愛知県、千葉県、岩手県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

2月1日に千葉県旭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内51例目）されました。（採卵鶏約9.0万羽）

1月31日に千葉県旭市及び匝瑳市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内49、50例目）されました。

〈49例目〉（肉用鶏約7.7万羽） 〈50例目〉（採卵鶏約8.1万羽）

1月31日に愛知県半田市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内48例目）されました。（採卵鶏約42.5万羽）

1月29日に千葉県旭市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内47例目）されました。（採卵鶏約3.6万羽）

1月28日に千葉県旭市、銚子市及び匝瑳市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内44から46例目）されました。

〈44例目〉（肉用鶏約8.0万羽） 〈45例目〉（採卵鶏約24.0万羽） 〈46例目〉（採卵鶏約22.0万羽）

1月24日に千葉県銚子市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内43例目）されました。（採卵鶏約39.0万羽）

1月22日に岩手県盛岡市の家きん農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内41及び42例目）されました。

〈41例目〉（採卵鶏約36.0万羽） 〈42例目〉（採卵鶏約30.0万羽）

農林水産省は、それぞれ「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250122.html>（国内41、42例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250124.html>（国内43例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250128.html>（国内44から46例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250129.html>（国内47例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250131.html>（国内48例目）

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250131_1.html（国内49、50例目）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/250201.html>（国内51例目）

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

（2月6日）

令和7年度農家負担金軽減支援対策事業の公募について

令和7年度農山漁村振興交付金（情報通信環境整備対策（計画策定事業のうち計画策定促進事業））の公募について

詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（公募事業）

【その他の審議会・検討会等の開催情報】

・令和7年第1回米産業活性化のための意見交換（2月26日）

・令和7年度環境保全型農業直接支払交付金における地域特認取組等に係る技術検討会（2月13日）

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

《お知らせ》

○ 農林水産省 Web マガジン aff（あふ）2月号の最新配信のご案内

aff (あふ) 2025 年 2 月号の特集は、「今こそ日本酒」です。

第 1 回の配信では、『基礎から学ぶ！日本酒のすべて』と題し、原料や製造方法によって味わいが大きく異なる日本酒について、わかりやすく解説しています。

aff (あふ) の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

○ 統計公表情報

- ・令和 6 年産春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量 (2 月 4 日)

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_yasai/#y5

《 日常的に活用できる情報 》

予算情報 みどりの食料システム戦略 食料・農業・農村基本計画
補助事業 MAFF アプリ 経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金
米政策・麦・大豆 野菜・果樹・花き 茶・薬用作物・こんにゃく
収入保険 有機農業・環境保全型農業 農業生産工程管理 (GAP)
畜産 人・農地プランから地域計画へ 就農情報・農業分野の外国人受入
スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出
インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計
などのリンク先はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更 (アドレス等)、配信停止連絡はこちらへ
e-mail : kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら
https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話 : 077-522-4261

メール : https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html

所在地 : 〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎 (6F)

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。